

# 議会だより

平成25年9月1日発行

(第27号)



御船島と三反帆

## 議 会 日 誌

平成25年4月～6月

- |       |  |       |                                       |
|-------|--|-------|---------------------------------------|
| 4月 4日 | 北越紀州製紙株式会社新宮港倉庫竣工式並びに落成披露式(新宮市)                                    | 24日   | 熊野川河口に橋を架ける会理事会・総会(新宮市)               |
| 10日   | 議会運営委員会<br>平成25年第2回臨時会<br>両常任委員会合同の検討会                             | 25日   | 元気やで!紀宝町川丈感謝まつり                       |
| 18日   | 三重県町村議会議長会理事会(津市)  | 28日   | 熊野川河口大橋建設促進議員連盟理事会及び総会(新宮市)           |
| 22日   | 成川小学校竣工式   | 31日   | 熊野川流域対策連合会理事会及び総会(新宮市)                |
| 30日   | 防災拠点施設地鎮祭  | 6月 3日 | 全員協議会                                 |
| 5月 1日 | 第84回紀南地区メーデー(熊野市)  | 6日    | 近畿自動車道紀勢線(熊野市～新宮市間)建設促進期成同盟会通常総会(紀宝町) |
| 7日    | 紀宝バイパス建設促進等要望活動(紀勢国道事務所・三重県庁・中部地方整備局・国土交通省等)                       | 8日    | 原水爆禁止2013年国民平和大行進(紀宝町)                |
| 10日   | 国道169号線改良促進連絡協議会通常総会(熊野市)<br>熊野尾鷲道路建設促進期成同盟会総会(熊野市)                | 9日    | 紀宝バイパス開通記念イベント                        |
| 14日   | 議会運営委員会<br>紀宝バイパス対策特別委員会<br>両常任委員会合同の検討会                           | 10日   | 環境保全対策特別委員会                           |
| 18日   | 第24回全国みどりの愛護のつどい(紀北町)  | 11日   | 議会運営委員会                               |
| 20日   | 熊野川河口に橋を架ける会要望活動(紀勢国道事務所・三重県庁・中部地方整備局・国土交通省等)<br>第14回女性議員フォーラム(津市) | 16日   | 紀宝バイパス開通式                             |
|       |  | 18日   | 第2回定例会・第1日目                           |
|       |  | 19日   | 第2回定例会・第2日目                           |
|       |  | 27日   | 南牟婁郡交通安全対策協議会総会及び委員会(御浜町)             |
|       |  | 29日   | 熊野ロータリークラブ創立40周年記念講演会(熊野市)            |

# 6月定例会

# 一般質問

(要約)

## 高速バス

- ・ 高速道路開通に向けて、東紀州と伊勢を結ぶ高速バスについて
- ・ 子育て支援について
- ・ 奨学金制度について

榎本 健治 議員



### 議員

平成25年第2回紀宝町議会定例会は6月18日に開会しました。第1日目は、初めに、議長報告と各委員会委員長報告があり、次いで、町長から、第1回定例会以降の町行政各般にわたる報告がありました。その後、一般質問が行われ、第2日目の19日にわたり6人の議員が、質問に立ち、諸課題について、当局の取り組みと考え方を質しました。

引き続き、議案審議に入り、専決処分の案件1件、条例の一部改正2件、紀宝町新型インフルエンザ等対策本部条例制定、平成25年度一般会計補正予算、工事請負契約の変更2件を可決。続いて、決議2件、意見書1件を可決し閉会しました。

10月2日、5日にはご承知のとおり伊勢神宮の式年遷宮をお迎えいたします。20年に一度であるご遷宮には、一千万人を超える観光客が見込まれます。現在伊勢から東紀州に向っている公共交通機関は多気で乗り換えるJRのみである。しかも多気からの特急では一日4本ということで、午後2時代の特急を逃すと8時半までないという現状でございます。公共交通機関で東紀州への移動は困難であると考えます。そこで高速道路が開通したら東紀州までの高速バスを運行してい

ただけると、人の流れも東紀州へ向うのではないかと考えますが、改めて高速バスについては、どのようにお考えなのかお聞かせください。

### 企画調整課長

伊勢から東紀州間の高速バスにつきましては、式年遷宮の観光客を東紀州地域にも周遊させる一つの手段であると考えておりますが、広域的な合意が必要なことや、事業者との調整など課題も多くございます。高速道路整備にかかるアクセスの向上を活かし、伊勢から熊野までの巡礼道、伊勢路をめぐる高速バスを運行な

ど、東紀州地域5市町が連携し、要望を進めてまいります。

### 議員

式年遷宮を10月に控えて、近鉄特急「しまかせ」が運行し関西の集客を見込んでいます。関西圏から伊勢の地に入ってくる、そこから東紀州へ流れるルートを作っていくかなくてはいけないと思いますので、積極的に働きかけていただきたい。

### 町長

伊勢のご遷宮を迎えて、その1割でもこの東紀州地域にお越しをいただける、そういった取組みというのは重要な課題である。来年、

熊野古道世界遺産10周年を迎え、県とも連携しながら周遊コースを構成できればと思っています。議員ご指摘について鋭意努力して参りたい。

### 議員

現在の高速バスは松阪、津、名古屋と東京行きで熊野発ですが、ご遷宮や熊野古道世界遺産10周年に合わせて、紀宝町での発着を打診していただけると、集客を見込めると思いますがその点は。

### 企画調整課長

名古屋、津、松阪方面の高速バスは三交南紀さんと尾鷲の熊野古道センターが発で、紀宝町にはまだ入ってございません。今後、高速道路が延伸されるなか事業者の方にも延伸の要望を行っていききたい。

## 子育て支援

### 議員

ファミリーサポートセンターでの一時預かりの拡充について、現在子どもさんの一時預かりを実施されて

おりますが、里帰りされた方の一時預かりを出来ないか。紀宝町出身の方で結婚されて、町外や県外に住まわれている方が沢山存在しますが、おじいちゃん、おばあちゃんの里である紀宝町に里帰りした場合長期滞在する事もあり、ファミサポで一時預かりを拡充ができないか。

### 福祉課長

ご質問の里帰りの件ですが、保育所では、広域対応を一応実施をさせていただいている。ただ保育所に行かない方も当然おられますので、基本的に子育てしやすい環境づくりを構築していく、これが大きな目的でございますので、ニーズがあるということでファミサポ会員とも協議し、できるだけ柔軟に対応できるように前向きに検討してまいりますと考えております。

## 奨学金制度

### 議員

23年6月議会でも質しましたが、経済的な理由によ

り就学が困難な方への対策で、近隣市町では無利子で奨学金として貸与や支給という制度を創設されております。紀宝町では東海労働金さんの方で枠がございましたが、借りられている方が0名ということで、保護者の負担を少しでも軽減できるように紀宝町の独自の奨学金ができないものか、と教育長の答弁もいただいています。その後平成23年9月に台風12号災害がございましたが、実際取組みが遅れているが、どうなっているのか。

### 教育課長

議員のご指摘後、紀宝町と東海労働金庫が協調しております教育資金等の貸付制度につきまして利用向上の検討を進め平成25年4月1日から一部内容の追加変更をしております。ご指摘がございました、熊野市さんの熊野市奨学金制度による支給・貸与制度や、御浜町さんの御浜町奨学金及び大久保奨学金制度など、近隣市町におきまして奨学金制度が設立されているなかで、紀宝町も近隣市町と足

並みをそろえた紀宝町独自の制度を創設すべきとのご提案につきましては、今後、熊野市さんと御浜町さんの奨学金制度を研究していきたい。

### 議員

熊野市では、一人月額5万円の貸与、一般財源です。支給制度の方もございます。御浜町の方も大久保奨学金制度もございます。この南郡熊野地域に住んでいて、足並みを揃えて同じようなかたちで支給できるようにしていただきたい。紀宝町の東海労働金の利用者は平成23年以降どれくらいおられるのか。

### 教育課長

ここ4年間ににつきまして利用者はいないと伺っています。

### 議員

23年のときも利用者がいない現状で、やはり利用をしないというふうな考えますので、利用しやすい独自の方策を考えていただきたい。最後に教育長、この件につきまして実施についてはいつを目処に開始できるのか、新年度からやっ

いくのか、見通しを聞かせいただきたい。

### 教育長

課長が申し上げたとおりで、紀宝町学校教育振興ビジョンの目的の主旨にとりましてこの奨学金制度を検討してまいります。時期は、ここで明言はできません。

### 議員

26年度新年度から間に合うように取り組んでいただきたい。

※榎本議員の一般質問については、本人のホームページに掲載しています。

(<http://www.enomokenji.com/ipan.htm>)



## 災害復旧工事

### 議員

河川の護岸崩落復旧工事と農地災害復旧工事において県や、町、地主との連絡や報告、相談で少し行き違いがあった事も見られたように思えますが、復旧事業にあたっての体制はどの様になっていましたか。

### 産業建設課長

町が実施する農地災害復旧工事範囲内に県が発注する河川復旧工事を受注した業者が工事用の資材置き場としてお



西村 喜久男 議員

・台風災害の復旧事業について

・道路網の整備について

借りした農地がございました。

そのことにより、復旧農地の大半の形状が、査定時の形状と変わりましたため、当該農地を使用した河川復旧受注業者と町が農地災害復旧について、協議を行い、河川災害復旧受注業者が、その農地の復旧を行うことを確認し、地権者の方には、その趣旨を説明し町が発注する農地災害復旧の範囲から外し、農地災害復旧工事の発注をしたところで、その後、河川復旧受注業者・町・地権者の三者により再度、復旧方法の確認を行ったところで、今回の件を踏まえ今後、河川と農地が隣接する箇所は、同様のことが起こりえる想定されますので、工事着手前に発注者間及び地権者の方と協議を行い役割分担を整理した上で着手して行きたいと考え、発注手順につきましても、その手順をきちっと踏まえ、行き違いの無いよう努めたいと考えております。

### 議員

農地・護岸・急傾斜などあったと思いますが、災害復旧工事完了後の検査で復旧工事作業により、周囲の荒れ田畑

や道などについても状況を確認し、どこが復旧するのかなどについて県や、町、地権者で検査する体制が必要と考えますが、どのようなようになっておりますか。

### 産業建設課長

河川復旧工事等の施工時、工事用車両が資材の運搬などに農地等の民地を借用するケースも頻繁にございます。工事着手前に発注者、施工業者、地権者の間で、利用方法や借地期間、工事完了後どのようなかたちで返却するか協議をし、完了後に地権者と立会いし返却するのが基本だと考えます。複数の業者が同じ土地を借用する場合は、先ほどの考え方に加え、着手前にそれぞれの発注者、施工業者と工事着手前に役割分担を事前に決め、復旧をするのが基本です。道路につきましては通常、工事着手前に路面調査を行い、工事により破損した箇所については、その工事の施工業者が、調査以前から破損している箇所については、道路管理者であります県、町なりが復旧を行なって行く体制です。

### 議員

県の災害復旧工事検査は、

立会いしないとのことですが、町も地権者の方たちと確認していただく必要があるのではないのでしょうか。県が作業したからといってほっておくわけにはいかないと考えますが、どのようにお考えですか。

### 産業建設課長

県の工事の立会い、また国の工事でもその発注機関が検査するため、検査日等の報告連絡はございません。ただ工事完了後に住民の方から、町道でありますとか、所有地への影響があった場合には、町職員が県と同行して対応させていただきます。体制です。

## 道路網の整備

### 議員

災害時に備え集落の孤立対策の必要性からも熊野川中流域における橋梁整備についての取り組み状況は、どの様になっておりますか。

### 産業建設課長

浅里地区の上流、下流のどちらかに架橋して欲しいとの事から、これまでも要望させていただいております。平成24年3月と、7月

の「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」トップ会議において三重県知事に対し、浅里地区から新宮市側への橋梁新設の必要を訴え、熊野建設事務所に対して、平成25年度県単事業の要望をしております。

### 議員

災害時の迂回路としての、桐原から片川への道路が台風災害で崩落し通行止めになっています。災害復旧工事の現状と今後の見通しはどの様になっておりますか。

### 産業建設課長

御浜町片川地内の県道紀宝川瀬線の災害復旧状況ですが、橋梁による復旧工事となっております。6月に橋梁下部工（橋台）の契約が締結され、下部工完了後、上部工（橋桁）の発注を随時計画しており、順調に進めば今年度末の完成と伺っております。

### 議員

町道相野口永田線の道路拡幅工事箇所では、大きな段差や、少しの雨で水溜りができています。もう少し高齢者の方などへの配慮が必要と思いますが、どうお

考えですか。

### 産業建設課長

議員ご指摘のとおり一部舗装が損傷し、段差や水溜りが発生している現状です。安全対策につきましては、職員の通勤時や職務で町内に出る際、目視により異変等がないか確認を行い、簡易的な補修で対応できるものは職員で実施、大規模な補修が必要なものには、随時、舗装業者等に依頼し修繕を実施しております。現在、道路整備交付金事業において進めている改良工事が完了すれば、現在の交通量等も調査し、それに見合う舗装構成での舗装工事を実施してまいりますので、大きな段差等も、解消できるのではないかと考えております。今後も、日々の道路パトロールにおいて危険箇所の早期発見に努め、安全対策の徹底を行い、安心安全な道路を築造してまいります。と考えております。

※この他に、認知症の対策についての質問がありました。



原 章三 議員

- ・空き家対策について
- ・介護保険料の減免について
- ・買い物支援制度について
- ・熊野川河床掘削と防災問題について

他

## 空き家対策

議員

3月議会において町長は、空き家の調査事業を行うとされていますが、調査結果はどうですか。2011年国交省は中古住宅リフォームプランを出しています。今後の対策としてこれらを活用していくのか。さらに今日、空き家に関して1番問題になっているのが、税制の問題です。空き家を壊し更地にしたい、しかし固定資産税が数倍になって跳ね上がる。他府県では減免

措置をとっているところもあるが、これらを総合的にどのようにお考えですか。

### 企画調整課長

空き家対策については、定住促進の重要な施策です。町内751名を対象として所有者の意向調査中で、現在、186名から回答を得ています。又、国交省の「街なみ環境整備事業」などの正確な把握を行い検討してまいります。

### 税務住民課長

固定資産税については、近隣市町の動向を踏まえて検討していきます。

## 介護保険料減免

議員

昨年、見直された1号被保険者の保険料は大幅アップとなり大きな問題となっています。この介護保険料は、所得の低い人ほど負担が増えるという逆進性を持っています。年収80万円以下の生活保護基準以下の人でも徴収される。今後、町として減免措置をどのように行っていくかお伺いします。

### 福祉課長

現在のところ、新たな減免措置は考えていませんが、所得の低い方、生活保護に近い方については、他の自治体での支援を研究して担当課長会議でも協議していきたいと考えています。

議員

今日、高齢化が進むなかで所得の伸びが鈍化しています。そういった中で、どこに着眼点を置くのか。社会保障のあり方をきちんと進めていただきたいと要望します。

## 買い物支援制度

議員

一昨年の災害以降、お店の閉店、過疎化、高齢化が進み、買い物困難な状況にある。お年寄りの楽しみはやはり買い物にあると思います。町としての取り組みはどうなっていますか。昨年オーブンした紀の宝みなど市などにも送迎バスを提供するなど喜ばれる買い物支援制度を充実すべきではないですか。

### 福祉課長

現在のところ福祉の店アプローチで宅配、移動サービスの実施にむけて特色ある買い物支援制度を行っていききたい。また地域福祉の充実のためにも、今後、幅広い意見やアンケート調査などをおこないそのニーズに応えられるような支援体制をつくっていききたいと考えています。

## 熊野川掘削工事

議員

国交省の熊野川河床掘削工事について、現在の状況と今後の掘削予定はどうなっていますか。

### 産業建設課長

施工状況は、熊野川の掘削砂利を井田海岸へ浸食対策を目的に要望をおこなっているところ。新宮側2社、紀室町側2社へ掘削工事を発注しまして、掘削方法、掘削土砂の搬出ルート、搬出方法について地元漁業組合、地元住民等との調整を進めています。三重県側では、進入路設置を進

## 通学路の防護柵と河床掘削工事

議員

前々回の議会で跡田川沿いの通学路に防護柵がないため危険だと質問しましたが、その後の状況はどうなっていますか。また、跡田川は、12号台風以降、河床が高くなり危険な状態にあります。防護柵実施と並行して掘削工事をおこなっていただきたい。

### 産業建設課長

防護柵については県と設置位置や工法について協議を進めているところで、同意が得られれば設置の方向で検討していくとのこと。堆積土砂については、県に要望しております。ただ、堆積土砂の撤去時には、大量の土砂が出てきますの

で、その捨て場対策も考えているところです。

## 学校給食牛乳無料化

### 議員

前回、お尋ねしました牛乳無料化について町内全児童640名中、239名が飲用されている。しかし401名、約6割の児童が飲用していない。これはどうしてですか。

### 教育長

以前、米飯給食時に牛乳を飲用すると食事を残す子どもが多くあり、学校では2限と3限の行間などに、牛乳を飲用するようになり、現在では、希望によって飲用しています。

### 議員

飲みたい児童が授業の間に飲み、6割の児童が飲んでいない。これは誰が考えてもおかしいのではないですか。地域の所得は、どんな下がって生活水準は良くなっているかない。児童の精神的、肉体的発達からみても当然、全児童に無料できわたるようにすべきです。

また、経済的負担により飲用できる子どもとできない子どもがあるとすれば、義務教育現場で新たな「差別」をつくっているのではないですか。

### 教育長

食育と議員の提案されている無料化とは、別問題であると考えます。牛乳飲用が、希望制であるからと言ってカロリーが、極端に落ちていっているとは思いません。

※この他、大里自然プールの駐車場の確保と近隣道路の安全対策について、風疹対策についての質問がありました。

## 道路網の整備

### 議員

町内のすべての人が利用しやすい道づくりということで、概念についてお訊ねします。

### 産業建設課長

国の交付金事業を活用しながら、道路の新設や、拡幅、改良、修繕を進め、安全で安心に利用しやすい道づくりを目標に進めているところです。

### 議員

高台への道路整備について説明をお願いします。

### 産業建設課長

今年度、鵜殿地内におきましては、鵜殿図書館の上、町道向山線で接続していく道路で、4mの道路整備をおこなってまいり、井田地内におきましては、狼谷から上に山手へ登る道路を計画しておりまして、今年度測量設計、それから用地買収へと入っていく予定です。また高岡地区につきましては、浸水して現在使われておりません、旧ライスセンターの横から、高岡側へ2

20mの道路を設置し、避難等が出来るような道路計画をし、鮎田、北檜杖につきましては、鮎田北檜杖線が、今年度1123mの舗装工事を実施していく予定です。

### 議員

具体的に一点だけでも一度確認と方向性をお訊ねします。鵜殿図書館近くの道路をしていただいて、本当に近くの方は、以前からいろいろと要望があったところなんで喜んでいられると思いますが、それと関連して駅の近くの避難路の方に向けて東側の道も今後計画していただけますか。

### 産業建設課長

向山線から延長して法寿坊地区へ下って行く道路のことだと思えますが、こちらにつきましても、用地等がつくのであれば、計画は可能かなと考えております。

### 議員

紀宝町全体で考えても、いろいろと高台に道路が整備されるといことは、紀宝町にとって発展することなので、町長のお考えをお願いいたします。

## 町長

道路の整備については、一番重要な社会資本だと思っておりますし、道路整備を進めることによって、それぞれの地域の発展、振興も図れ、状況等に合わせて、鋭意努力をしてまいりたいと思っております。

## 職員の資質向上

### 議員

各課において、職員の資質の向上について、各課及び町全体としては、住民サービスをおこなうためにどのようにおこなっていますか。

### 総務担当理事

住民サービスをすすめる上では、まず接遇能力が必要となり、職員による日替わりの3分間スピーチをおこない、その向上を目指しております。

### 会計管理者

住民の皆様を一番はじめにお迎えする場所ということを認識し、仕事中でも意識は、玄関に向けておこうにと申しております。

## 税務住民課長

住民の皆様をはじめ、来庁者の方々を意識し、常にあいさつをすることで親切丁寧な対応を第一、そして各職員には、業務等の報告、連絡、相談の徹底をお願いし、積極的に仕事に取り組み意識づくりを努めています。

## 環境衛生課長

当課におきましては、廃棄物や水道など、住民生活に関する事業が主であり、そのため、平日以外、土日、祝祭日、夜間も含めまして緊急を要する事態があった場合においても連絡がとれる体制を取っております。

## 企画調整課長

風通しの良い職場、遠慮せずに相談できる体制を整え、気付いたことは、その場で注意をし、住民からの要望や苦情等を受けた場合出来ることはすぐに対応するように指導しております。

## 教育課長

管轄が本庁、生涯学習センター、幼稚園、図書館、給食センターと出先機関が多いことから、情報を共有することがかなり難しい状況あり、平成25年度から月

1回、本庁と出先機関の所属長が参加する合同会議を実施しております。

## 福祉課長

相手の立場に立ち、想像力をもった誠意ある窓口対応に心掛け、受けた相談内容については、出来るだけ包括的に問題を整理し、相手に分かりやすい説明に努めることをしております。

## 産業建設課長

住民さんからあつたご意見等を必ず、いい結果、悪い結果もはっきりとお伝えをするという姿勢を持って業務に当るように指導しております。

## 健康づくり推進課長

健康づくり医療関係独自の職員資質向上対策につきましては、新任期、中堅期、管理期など、段階的に求められる知識の取得と能力開発をおこなっております。

## 議会議務局長

課内、すべの仕事を把握、誰でも出来るようにしたいと思っております。

## 議員

紀宝町全体の職員の資質の向上という意味も踏まえて町長さんのお考えをお訊

ねいたします。

## 町長

町民の皆さん方に親切に丁寧に対応していくということが一番大事だと思っております。強い使命感を持って、皆様方から信頼できる職員、役場にしてまいりたいと思っております。

## 議員

紀宝町全体の住民サービス向上に向けて、職員の資質の向上に向けて日々業務をしていただけるといふ心構えを聞かせていただいたときに、本当に住民の方々も喜んでいただけたと思います。

## 鶉殿駅前等の対策

## 議員

16日に紀宝バイパスが開通しましたが、国道42号線沿いで商業をされている人の対策について当局はどのように考えられているか。

## 企画調整課長

紀宝町の市街地域なっております鶉殿、成川地区の交通量が減少し、とりわけ町内でも小売業や飲食業などの第3次産業の多い鶉殿地区については、消費の低迷等が懸念されます。平成23年6月3日に紀宝町の商業の活性化を効果的に推進するため、町内事業者、商工会、紀宝町等で組織する「紀宝町商業活性化委員会」を設立し、議論を尽くしてまいりました。その一つの回答としまして、紀宝バイパス開通を集客の契機と捉え、本町で生産される農林水産物工業等とその加工品を生産者自らが直接・対面販売する場を創造することにより、紀宝町内に集客を図り、地域の活性化及び地産地消を推進することを目

## 議員

そうしますと、みなと市の方に新店出店されている方は、この42号線沿いで何件いらっしゃるんでしょうか。

## 企画調整課長

鶉殿区駅前商店街等から出店されておるのは2件ぐらいです。

## 議員

みなと市に集客することによって、駅前や42号線沿いの商店等にお客さんが増えたという経過はございますか。

## 企画調整課長

掴んでおりません。

## 議員

駅前活性化、42号線活性化協議会を立ち上げて、そのなかでコーディネートなども参加したなかで、いろんな商店の方たちも自助努力をやって、そのなかで元気になっていく必要があると思っております。

## 平野 美津子 議員



・紀宝バイパス開通に伴う鶉殿・成川地区の国道42号線対策について

他

## 企画調整課長

組織等の検討をおこなうというようなことがあれば、行政としましても、ご協力はさせていただきます。

## 政策担当理事

課長の答弁に対しては議員が、自分たちで頑張れよというようなご発言だったんですが、うちの課長は決してそのような主旨でものはいっておりません。このバイパス、これを逆の一つの契機と捉えて、商業活性化委員会を立ち上げて、そのなかで以前からこの課題については検討重ねてまいりました。そしてその一つの例として紀の宝みなと市、これも開催をいたしました。これは自分たちで頑張れよという考えじゃなくて、行政も全商工会も皆さんで鶴殿の駅前商店街の活性化を真に願っています。

## 新宮紀宝道路

### 議員

鶴殿地域の住宅のなかを通り、高速に繋がる道路であるということからしまして、そ

の沿線の方々がすごく心配されているわけですね。それでその意見のなかでも矢測中学校の頃から繋げて、矢測中学校を通って橋を架けられないものか。矢測中学校が大変危険（急傾斜地崩壊危険箇所）な状態であるので、矢測中学校が高台移転などもできればいいという話しもでておりました。矢測の運動場あたりがインターチェンジになれば、運動場も広いし矢測の裏は田んぼになっていたので、交通量がすごく激しくなったとしても、その影響も受けにくいんじゃないだろうかという話です。町長どのようにお考えでしょうか。

### 町長

私は、平野議員からそういう質問がくるとは思っておりませんでしたが、誠に残念なことでございます。その新宮紀宝道路、これについては、地域の思いとして、これまで10年余り、実現を希望しているということでも一生懸命地域の皆様と一丸となって、国土交通省もPIIというかたちのなかで、20年度に地域の皆さん方の思いもすっかり受け止めよう

ということでも、アンケート調査等されて、地域の思い、それから国土交通省の、紀伊半島一周の大きな計画のなかで、どこにどういうかたちのルートを検討し、ネットワークをしていくか、そのことを真剣に考えていただいたなかでの、ルート決定だというふうにも思っていますので、ただこの思いのなかであちらがいい、こちらがいい、我々が今申し上げるところではないんだろうというふうに思っております。

### 教育課長

矢測中学校は、校舎、体育館とも耐震診断、又、耐震対策を実施し安全な状態になっていきます。

### 議員

建物については、耐震をやっていることを認識しております。

※この他に、男女共同参画推進について、台風12号被害の記録の作成について、教育現場の情報公開について、義務教育の目的についての質問がありました。

## 防災減災



高垣 操 議員

- ・浅里地区の防災減災について
- ・井田狼谷の浸水について
- ・高岡輪中堤について

年度、発注80%ぐらいは、いつていると思います。随時進めていくということでも、25年度についても、小鹿の方もやっていただけということなんです。小鹿までは全線開通が、されるというようなことでお聞きしております。

### 議員

地域の安全性ということ考えたときに、鮎田から浅里までの道路を少し拡幅していただきたいという地元の声、何とか、もう少し危険性をなくしていただきたいという要望があるんです。それに対して、町の考えがありましたら。

### 特別参与

小船紀宝線の道路がかなり復旧されてきて、復旧は、するも雨が降れば危険。いろんな風水害に対しての危険性の中で、浅里地区の方々が行き来するわけです。その道路に対して町としてどういう考えを持っておられるか。宜しく願います。

### 特別参与

小船紀宝線の県の事業の工事だと思えますが、25

に向けて、要望も行っていきたくて、考えておりますのでよろしく願います。

## 議員

対岸の国道へ向いて橋を付けていただきたい、という町へ要望書も出しているということなんですが、もう一度答弁をお願いします。

## 産業建設課長

熊野川の熊野大橋から和歌山県の三和大橋の間、20km間に橋梁がございませんことから、いろいろと要望をさせていただいているところでございます。12号台風以後は、特に、行方不明者の捜索、けが人の搬送などすべてにおいて、支障をきたしたということから、24年3月12日、7月25日の県と市町の地域づくり連携協働・協議会トップ会議において、知事に対して町長から、橋の必要性を強く訴えさせていただいたところでございます。

## 井田狼谷の浸水

### 議員

次に井田の狼谷の浸水について、質問させていただきます。先日、三重県の私の同僚議員から電話いた

きました、紀宝町にこういう所があるんです。そこに、その言われた方の姉が、住んでいるということで、「雨降るたび浸水の不安が続くんだ」と町に要望もしているんですけども、中々前に進まないということ、電話をいただきました。その以前に、この狼谷の住民の方から、「何とかこれを議会で取り上げてくれないか」という話があり、私もそれから早速地元へ行きまして、地元の人のお話を聞かせていただいていたんですが、町へ要望をしているということになりました。そこら辺のようになっただけ聞かせていただきたい。

## 産業建設課長

井田川の河川改修計画につきましましては、現在鋭意県の方で河川改修工事を進めていただいております。整備済み区間といたしましては、下流側から重点的に整備を進めてきておりまして、まあくぼ商店さんの裏までが、海岸からの整備完了区間でございます。そのあとから、上流部に向けて宇気津橋ですが、去年架け替え

が終了した場所です。その区間までを、今年度、用地買収から整備工事へと実施していくということでございます。そのあと、宮ノ前橋とJR線の区間の整備済みは、一部ございますが、そこから先、狼団地付近では、全く未整備の状況であります。ここについては、測量調査が終わっております。これから用地買収等を進めていくということ、県の方から連絡を受けております。

## 高岡輪中堤

### 議員

輪中堤の今の状況は、どのようになっているのか。

## 産業建設課長

平成24年2月22日には、相野谷川流域の皆様を対象に骨子の説明会、3月18日、20日におきましては、流域各地区での説明会を開催した所でございます。高岡地区での説明会でも説明させていただきますが、埋め立て案につきましましては、団地内の皆様

全員の合意が得られることが必要でありまして、個人の負担が必要となる部分もある旨、説明をさせていただいたところでございます。その後、骨子にも記載しておりました高岡地区において、住民意見の聴取と並行して検討を進めることとして、国・町におきまして、平成24年6月27日から12月6日までの間に、約26世帯の方へ個別訪問をしまして、現在の生活状況、今後の予定等の聞き取り調査を行わせていただきましたところでございます。調査の結果、家屋を修理し住いされている方、家屋を撤去し移転された方など様々な状況でございます。今後、状況を見ながら住いする計画をされている方等もございまして、他の用途利用を計画されているという方もお見えになります。それぞれ生活状況が異なっている状況ということまでを把握しているということでございます。

## 新たな特別委員会の設置

今回の第2回定例会では、次の2つの特別委員会の設置が決議されました。各委員等は、次のとおりです。

### ●近畿自動車道紀勢線調査特別委員会

高垣 操男 市川 潔  
大石 洋 榎本 健治  
的場 孝一 莊司 健  
矢熊 達雄 (議席順)

後日開かれた、近畿自動車道紀勢線調査特別委員会において

委員長 大石 洋  
副委員長 矢熊 達雄  
が選出されております。

### ●議会議員定数調査特別委員会

議長を除く全議員13名。  
後日開かれた、議会議員定数調査特別委員会において

委員長 矢熊 達雄  
副委員長 大前 森重  
が選出されております。

## 次回定例会の予定

9月17日（火）開会予定です。  
傍聴は議会事務局で受付ています。

## 議会生中継について

公共施設5ヶ所のロビー等において、町議会本会議の模様を生中継していますので、議会日程をご確認のうえ、ぜひご覧ください。

- ① 役場本庁舎
- ② 生涯学習センターまなびの郷
- ③ 福祉センター（鶴殿）
- ④ 保健センター（神内）
- ⑤ 相野谷診療所

※放映時間については、当該施設開館時間内となりますので、ご了承ください。

## インターネット録画中継について

町議会では開かれた議会を目指して、平成23年6月定例会分からインターネットによる録画中継を実施しております。映像をご覧頂くには、

◎紀宝町ホームページ↓「町議会情報」↓「インターネット議会中継」をクリック

## 可決された議案（6月）

- 専決処分の承認  
・紀宝町道路路線認定
- 紀宝町税条例の一部改正
- 紀宝町国民健康保険税条例の一部改正
- 紀宝町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定
- 平成25年度紀宝町一般会計補正予算（第1号）
- 工事請負契約の変更（林道桐原浅里線2・3・4号箇所災害復旧工事）
- 工事請負契約の変更（社会資本整備総合交付金事業 波静橋架替工事その1）

## 決議（6月）

- 近畿自動車道紀勢線調査特別委員会設置に関する決議
- 議会議員定数調査特別委員会設置に関する決議

## 意見書（6月）

- 風疹の予防接種費用に公費助成を求める意見書

## 編集後記

広島への原爆投下から68年を迎えた8月6日、広島の平和記念公園の原爆の子の像へ千羽鶴を届けました。人類が繋ぎ続けた命、戦争ができる国にさせてはいけません。松井一実広島市長は平和宣言で「非人道兵器の極みであり絶対悪」として、廃絶を訴えた。車で広島を往復したのでパークキングの物産展を見学しました。どの地域でも苦勞し努力して作りあげた商品がたくさん並んでいました。頑張っている様子が伝わってきました。栗山町の議会基本条例は「自由闊達な討論を通して、これら論点、争点を発見、公開することは討論の広場である。議会は「異議なし」とではなく自律し安心して暮らせる町にするため、一般質問は一人九〇分あります。行政をチェックし、住民の声を反映させる為、闊達な議論を行い傍聴していただけるよう努めます。（文責 平野）

「議会だより」（第27号）

編集委員 平野 美津子

西村 喜久男

塩野 真